

令和4年度
音楽芸術研究科
入学試験問題（基礎能力）

舞台芸術専攻	琉球芸能史	1
演奏芸術専攻	西洋音楽史	2
	和声	3
音楽学専攻	音楽・芸能の歴史と理論	4

令和4年度音楽芸術研究科入学試験

科目名 : 琉球芸能史 専攻名 : 舞台芸術専攻

次の各問について、350字から400字以内で答えなさい。

問題1

江戸立(上り)の目的を簡潔に示し、芸能の観点からその内容や意義について述べなさい。

問題2

本調子と昔節の楽節構造と速度の違いについて具体的に説明しなさい。

問題3

入子躍について説明しなさい。

問題4

玉城朝薫五番における大和芸能の影響について、具体的な作品やその特徴をあげて説明しなさい。

問題5

八重山諸島に伝わる「ユンタ」と「節歌」の音楽的な特徴をそれぞれ説明し、互いの関係性について具体的な演目をあげて説明しなさい。

【注意事項】

以下、不正行為と判断される解答は、零点または減点の対象とする。

例) ①参考文献やインターネットの文章をそのまま書き写すこと。

②他の受験者の答案作成の手助けをしたり、他者の助けを得て答案を作成したりすること。(カンニング行為など)

③自筆による解答とする。

④指定された解答用紙に記述すること。

令和4年度音楽芸術研究科入学試験

科目名：西洋音楽史 専攻名・専修名：演奏芸術専攻・音楽学専攻作曲専修

次の各問いに答えなさい。

I. 19世紀後半から20世紀初頭にかけてのフランスの音楽史について、作曲家や作品の実例を挙げて具体的に述べなさい。

II. 次のうちから一つを選んで答えなさい。

- (1) ヨハン・セバスティアン・バッハの受難曲の音楽的な特色と声楽史における位置づけについて説明しなさい。
- (2) 管弦楽史におけるフランツ・ヨーゼフ・ハイドンの功績と位置づけについて、具体的な楽曲を挙げて説明しなさい。
- (3) ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェンのピアノ・ソナタの様式的発展について、具体的な楽曲を挙げて説明しなさい。

【注意事項】

以下、不正行為と判断される解答は、零点または減点の対象とする。

例) ①参考文献やインターネット上の文章をそのまま書き写すこと。

②他の受験者の答案作成の手助けをしたり、他者の助けを得て答案を作成したりすること。(カンニング行為など)

③自筆による解答とする。

④指定された解答用紙に記述すること。

令和4年度音楽芸術研究科入学試験

科目名：和声

専攻名：演奏芸術専攻

問) 次の課題を四声体和声として完成させなさい。また、和音記号を書き込むこと。

The first system of musical notation is in treble and bass clefs with a key signature of two sharps (F# and C#) and a 3/2 time signature. The treble staff contains three quarter notes: G4, A4, and B4. The bass staff contains three quarter notes: G3, F#3, and E3. The second and third measures are empty staves for completion.

The second system of musical notation is in treble and bass clefs with a key signature of two sharps (F# and C#) and a 3/2 time signature. The treble staff contains four quarter notes: G4, A4, B4, and C#5. The bass staff contains four quarter notes: G3, F#3, E3, and D3. The fourth measure is empty for completion.

The third system of musical notation is in treble and bass clefs with a key signature of two sharps (F# and C#) and a 3/2 time signature. The treble staff is empty. The bass staff contains four quarter notes: G3, F#3, E3, and D3. The fourth measure is empty for completion.

令和4年度音楽芸術研究科入学試験

科目名：音楽・芸能の歴史と理論

専攻名・専修名：音楽学・音楽学

問題

次の【A】【B】【C】【D】の4領域の中から、いずれかひとつを選択して解答しなさい。

解答用紙には選択した領域を記すこと。字数は2000字程度とし、参考にした文献の書誌情報とページ数を記すこと。(手書き、ワープロ原稿の貼り付け、いずれも可とする)

【A】西洋音楽

ある時代の演奏習慣について、楽譜、楽器、理論書、同時代の証言、録音資料等からどのようなことが読み取れるか、具体例を挙げて述べなさい。

【B】日本音楽

日本音楽と文学との関係について、具体的な例を挙げて論じなさい。

【C】民族音楽

音楽と人の移動について、具体的な例を挙げて論じなさい。

【D】民族芸能

芸能と社会組織との関係について、具体的な例を挙げて論じなさい。